

真空管バッファ
USB D/Aコンバーター

TRV-DAC1.0SE

取扱説明書

平成24年8月28日 第1.1版



本機の機能を十分にお楽しみ頂くには、パソコンと本機をUSBケーブルで接続し、専用のソフトウェアをインストールする必要があります。
(MAC OS Xをご利用の場合はインストールの必要はありません。)

TRIODE

株式会社 トライオード

〒343-0032 埼玉県越谷市袋山609-3

TEL : 048-940-3852

FAX : 048-940-3853

e.mail : service@triode.co.jp

この度はトライオード製品をお求め頂きまして誠に有り難うございます。
本機の機能を十分にお楽しみ頂くためにも、ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用下さい。また、ご使用中にわからない事やトラブルが生じた時のために、いつでも参照できる様に大切に保管して下さい。

本機を安全に正しくご使用頂き、万が一の事故や損害を未然に防止するために、以下の注意事項をお読み頂き、ご理解下さい。

警告

・以下の内容を見逃して誤った取扱をすると火災や感電による人身事故の原因となります。

絶対に裏蓋を開けたりしないで下さい。故障や感電の原因となります。特に本機は内部に高電圧を使用するため、内部接触による人体の損傷や火傷などの責任は負いかねます。

万が一、以下の様な異常が生じた場合、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。そのまま使用すると火災や感電の原因となりますので直ちに弊社へ修理をご依頼下さい。

- ・煙が出たり異臭がする
- ・本機の内部に水(その他の液体)や異物が入った
- ・落としたり、本体を破損した

本機を交流(AC)100V以外の電源で使用しないで下さい。それ以外の電源電圧や船舶等の直流(DC)電源には直接接続しないで下さい。故障や火災、感電の原因となります。

電源コードを傷つけないで下さい。(重い物の下敷きになる／無理にねじ曲げたり引っ張ったりする／加工する／加熱する) 電源コードが破損(芯線が露出、断線)すると火災や感電の原因となります。また、電源プラグにホコリがたまらない様にして下さい。プラグとコンセントの間にホコリがたまると火災や感電の原因となります。定期的にプラグをコンセントから抜いてホコリを取り除いて下さい。

以下の内容をお守り下さい。内容に反したご使用をされると火災や感電、火傷の原因となります。

- ・本機の上や周囲に花瓶や水などが入った容器を置かない
- ・本機を改造しない・本機の通風口をふさがない

注意

・以下の内容を無視して誤った取扱をすると感電やその他の事故により怪我や物的損害の原因となります。

必ず付属の真空管カバーをご使用下さい。使用時は真空管が高温になるため直接接触すると火傷の原因となります。特にお子様の手の届かない様にして下さい。

ふらついたり傾いた所などの不安定な場所や、湿気やホコリの多い場所、調理器具や加湿器等の油煙や湯気が当たる場所へに設置しないで下さい。落下による怪我や発煙、発火の原因になります。

電源コードは以下の様な取扱いはしないで下さい。破損による感電や発火の原因になります。

- ・プラグを抜く時にコードを引っ張る
- ・ぬれた手でプラグを抜き差しする
- ・熱器具のそばに近づけて設置する

ヒューズは必ず規定の物をお使い下さい。規定を越える値(アンペア数)を使用すると火災や事故の原因となります。

長期間ご使用にならない時は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて下さい。また移動やお手入れの時は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて行って下さい。

電源を入れる時は音量を最小にして下さい。突然大きな音が出て聴力障害の原因になる事があります。またご使用時は適切な音量でご鑑賞下さい。長時間大音量でお聴きになると聴力障害の原因となります。

・結露について

気温の低い屋外から湿度の高い屋内(またはその逆)に本機を移動した場合、本体内部に結露が生じ、故障の原因になります。異動先の環境に十分なじませてからご使用下さい。

・電池について

リモコンに使用する電池については以下のことを必ず守って下さい。発熱や破裂、液漏れにより故障や事故、火災等の原因になります。

- ・指定以外の乾電池は使用しない
- ・極性を間違えて使用しない
- ・乾電池には充電をしない
- ・古い電池と新しい電池、種類の違う電池を混ぜて使用しない
- ・長時間使用しない時は器機から取り出しておく

保証について

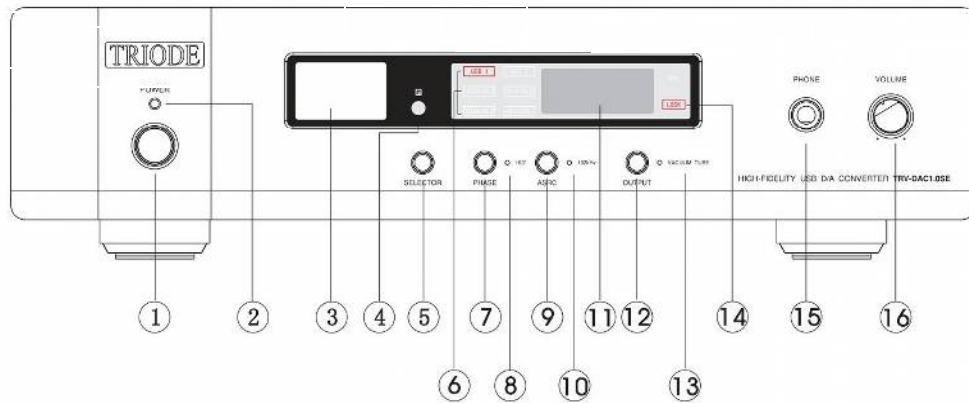
本機は取扱説明書に記載された注意事項等に添った正しい使用状態で保証期間内に故障が生じた場合は、弊社にて無償で修理致します。但し、以下の様な場合、保証の対象外となりますのでご注意下さい。この場合の修理は全て実費とさせていただきます。

- 1) お客様による本製品のパーツ交換を含む改造を行った場合
- 2) 本製品純正品以外の真空管を使用した事によりアンプ本体や他の真空管に故障や損傷が生じた場合
または接続された器機により不具合が生じた場合
- 3) 取扱説明書に記載されていない操作方法やご使用上の誤りによる故障や損傷
- 4) 輸送、移動、落下等による故障や損傷
- 5) 落雷、地震、風水塩害、その他の天変地異や、公害、火災、異常電圧による故障や損傷
- 6) お客様の希望による真空管の交換や調整、その他メンテナンスの時

※本機のご使用によって生じた商業上及び資産上その他いかなる損害に対しての賠償責任は負いかねますのでご了承下さい。

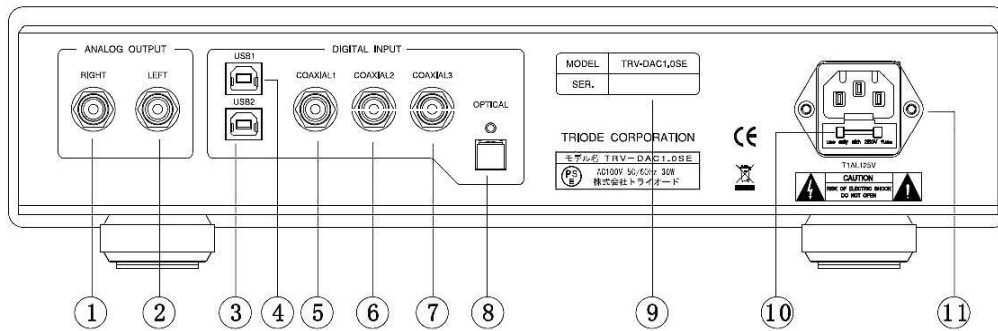
各操作部及び接続端子

・前面パネルスイッチ類



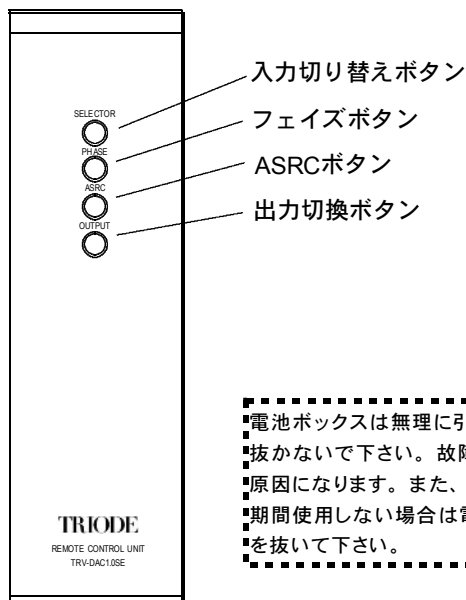
- ①電源スイッチ ②電源インジケータ ③真空管インジケータ ④リモコン受光窓
 ⑤入力セレクターボタン ⑥入力表示部 ⑦フェイズボタン ⑧フェイズインジケータ
 ⑨ASRCボタン ⑩ASRCインジケータ ⑪サンプリング周波数表示部 ⑫出力切換ボタン
 ⑬真空管出力インジケータ ⑭シグナルロックインジケータ ⑮ヘッドフォンジャック
 ⑯ヘッドフォンボリューム

・背面端子類



- ①右チャンネルRCA出力 ②左チャンネルRCA出力 ③USB入力2 ④USB入力1
 ⑤同軸デジタル入力1 ⑥同軸デジタル入力2 ⑦同軸デジタル入力3 ⑧光デジタル入力
 ⑨シリアル番号 ⑩ヒューズボックス ⑪ACインレット端子

・リモコン操作部

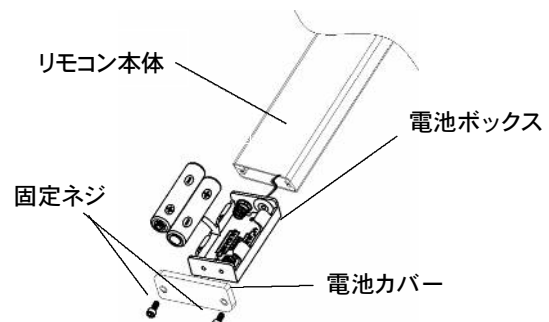


電池ボックスは無理に引き抜かないで下さい。故障の原因になります。また、長期間使用しない場合は電池を抜いて下さい。

・リモコンの電池の交換

ご使用前の前にリモコンに付属の単四電池2本を入れて下さい。付属の電池は動作確認用です。リモコン動作の感度が落ちたり操作ができなくなった場合も同様に交換して下さい。

- ① リモコン下部のネジ2本を+ドライバーで外し、電池カバーを外す
- ② 電池ボックスを引き出し古い電池を取り出す
- ③ 新しい電池を極性(+/-)を間違えないように取付け、電池ボックスをリモコン本体に挿入する
- ④ 電池カバーを元に戻し、ネジを元通りに取付ける



接続

- 1) 左側面の電源スイッチが「OFF」になっている事を確認しACインレットに電源ケーブルを差し込みます
- 2) 各入出力端子の接続を行います。

・ ANALOG OUTPUT

左右のRCA出力からRCAピンケーブルを使用してプリアンプやプリメインアンプ等にアナログ2チャンネルステレオ音声を出力します。ケーブルはお好みのものを別途ご用意下さい。

・ DIGITAL INPUT

各種デジタル信号を入力します。本機では同軸デジタル入力を3系統、光デジタル入力を1系統、USB入力を2系統装備しております。同軸／光デジタル入力は、他のCDプレーヤーやMDデッキからの出力を同軸(RCA)ケーブルまたは光(TOS)ケーブルを使用して接続します。ケーブルは別途ご用意下さい。

USB端子はパソコンとUSBケーブルを使用して接続します。ケーブルは付属品をご利用頂けます。

☆本機とパソコンを接続するために

本機はパソコンを接続する事で、パソコンに保存された音楽ファイルを高音質で再生する事ができます。対応するOSのバージョンは、WindowsXP、WindowsVista、Windows7、Macintosh MAC OS X(10.6.4以降)です。尚、Windowsパソコンでご利用の場合は専用のデバイスドライバーをインストールする必要があります。付属のCD-Rディスクから以下の要領でインストールを行って下さい。

※インストールにあたり、お手持ちのパソコンのシステム環境によっては正しく動作しない場合があります。またインストールに伴いパソコンに不具合が生じた場合の保障はいたしかねますので予めご了承下さい。

※ディスクドライブの無いパソコンの場合、外付けのドライブをご用意頂くか、本取説表紙のメールアドレスまでお問合せ下さい。

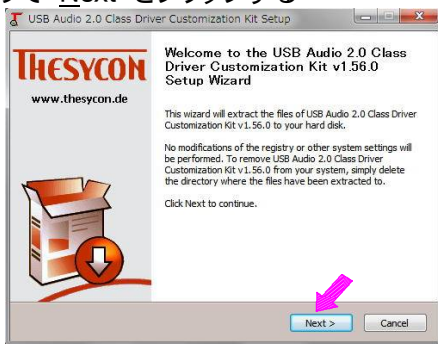
Windows7 にインストールする

※インストールを始める前に本機とPCがUSBケーブルで接続されている事を確認し、電源をONにして下さい。

- ① 付属のCD-Rをパソコンのディスクドライブに挿入する
- ② エクスプローラーから該当のドライブを選択し、下記のファイルを実行する

 TUSBAudio_CustomizationKit_v1.56.0.exe 2012/06/11 16:03 アプリケーション 2,895 KB

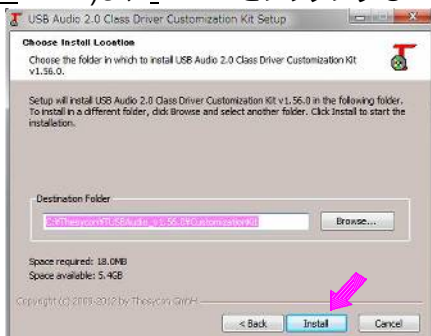
- ③ 下図のようにインストーラーが立ち上がるので **Next** をクリックする



- ⑤ インストールが終了すると以下の画面が現れるので**Finish**をクリックする



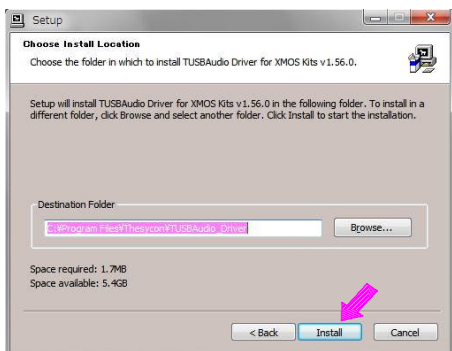
- ④ 必要に応じてインストール先を設定(Browse)し、**Install** をクリックする



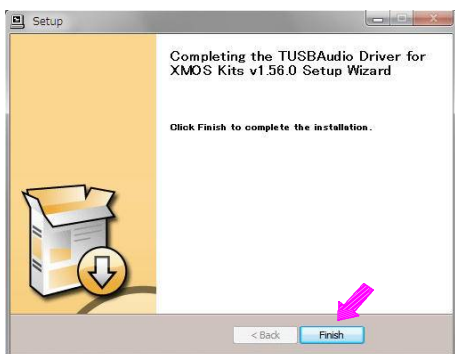
- ⑥ 次にユーティリティソフトのインストールが自動的に始まるので**Next**をクリックする



- ⑦ 必要に応じてインストール先を設定して **Install** をクリック



- ⑧ 以下の画面が出たら **Finish** をクリックして終了する

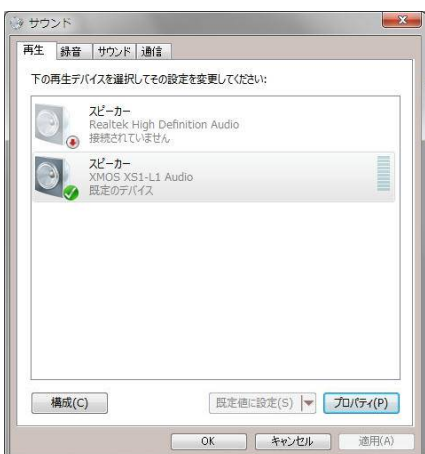


本機とパソコンをUSBケーブルで接続し、本機の電源をONにして、「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」→「オーディオデバイスの管理」からサウンドのダイアログを開き、

「XMOS XS-L1 Audio」

の標記が確認出来ればインストールは成功です。WindowsXPやVistaでも同様の手順でインストールします。(XPでは「TRIODE TRV-DAC1.0SE USB* Output」と表示されます。)

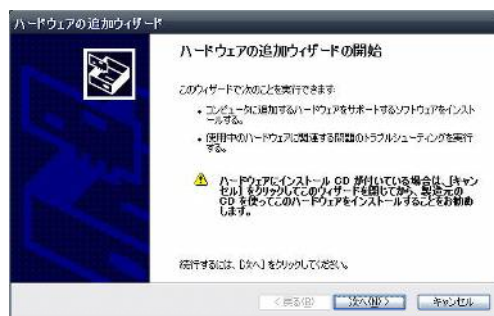
※ *は接続したUSBポジションの番号です。



WindowsXPでインストール後に以下の様に既存のデバイスに本機が現れなかった際は「コントロールパネル」→「ハードウェアの追加」から本機を認識させる必要があります。



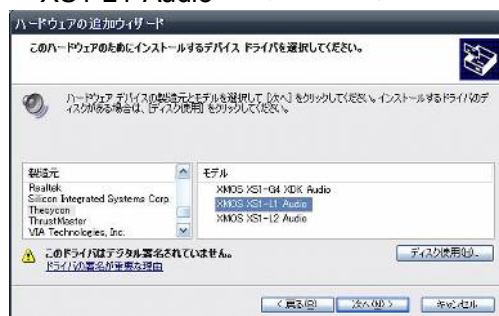
- ① 本機をパソコンにUSBケーブルで接続し電源をONにした状態で「ハードウェアの追加ウィザード」立ち上げます。



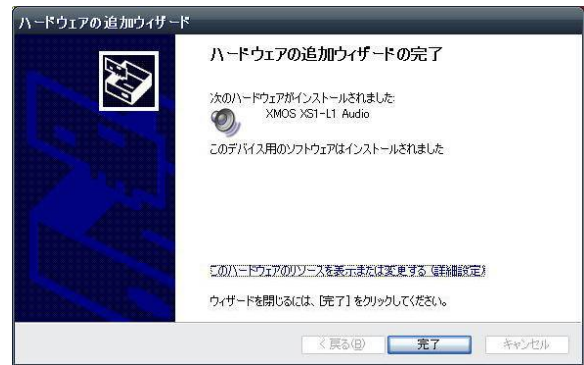
- ② サウンド、ビデオおよびゲームコントローラを選びます。



- ③ 「THESYCOM」を選び「XCOM XS1-L1 Audio」を選択します。



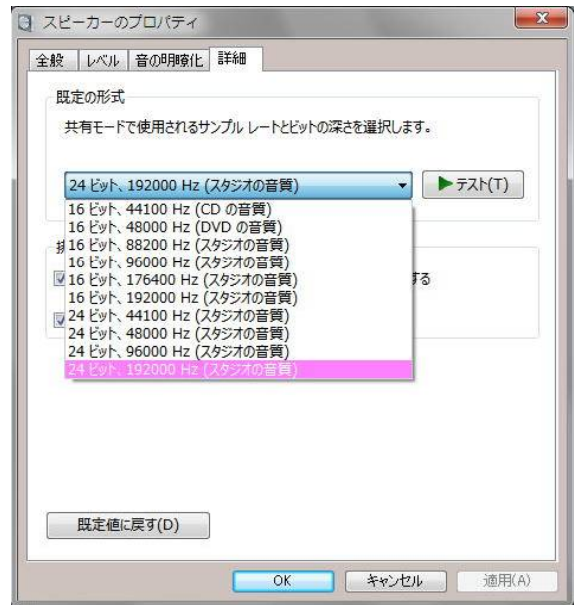
- ④インストール中に中止を促すメッセージが出たら続行選択し右図が出たら終了です。



解像度の設定を行う

デバイスドライバーのインストールが終了したら、「サウンド」の右下の「プロパティ」をクリックし、「詳細」の中の規定の形式で本機で使用するためのサンプリング周波数と解像度を設定します。本機では192kHz/24bitに対応しておりますので、通常はその最高値で設定します。

※ WindowsXPではこの設定は有りません。



MAC OS X での確認

複数のオーディオデバイスを使用している場合、「TRIODE TRV-DAC1.0SE USB*」が(*は接続されているUSBポジション番号)下記の設定で選択されている事を確認して下さい。

システム環境設定→サウンド



Audio MIDIの設定



「Audio MIDIの設定」ではフォーマットの設定を行って下さい。通常は192000.0Hz、2ch-24ビットを選択します。

操作方法

1. 電源を入れる

接続器機のボリュームを最小になっている事を確認してから、本機の電源スイッチをONにします。電源が入ってから約30秒間はミュート機能が働いて音が出ません。ミュート中は電源インジケータが点滅します。

2. 再生音質を決める

本機ではラインアンプ回路に真空管バッファを採用しております。お好みにより真空管を通した音とそうでない音を切り替えてお楽しみ頂けます。本体またはリモコンの出力切り替えボタン(OUTPUT)を押して真空管出力インジケータ「VACUUME TUBE」が点灯した状態にするとディスプレイ内部の真空管がオレンジ色にライトアップされ、真空管バッファの音が楽しめます。

3. ヘッドフォンで聴く

ヘッドフォン端子はΦ6.3mmの標準ジャックに対応します。Φ3.5mmのステレオミニジャックをご使用の際は別途変換プラグをご用意下さい。インピーダンスは特に指定はありませんが50Ω程度の低インピーダンスのものをお勧めします。接続したらボリュームつまみで適切な音量に調整してお楽しみ下さい。

※必ずボリュームを絞ってから接続して下さい。また、長時間大音量でご使用すると聴力障害の原因と鳴りますのでお止め下さい。

4. 聴きたいソースを選ぶ

本体またはリモコンの入力切換ボタン(SELECT)を1回ずつ押す事により、ソースを順次切り替える事ができ、本体の入力表示部で確認することができます。

・ USB1・USB2

USBケーブルで接続されたパソコンに保存した各種音楽ファイルを出力します。音楽ファイルが再生されると本体ディスプレイ上にパソコンで設定した解像度の周波数が表示されます。必要に応じてOSやご利用になるメディアプレーヤーの設定を行って下さい。

※USBが正しく接続されていても音楽再生が始まらない時はディスプレイに「-----」と表示されます。

※スクリーンセーバーが動作したり、ブラウザがページ更新を行ったりすると再生音が途切れたり音飛びが生じたりします。本モードをお楽しみ頂く時はなるべくそれらが動作しないよう設定しておく事をお勧めします。

※使用中に本機の電源を切ったり、USBケーブルが抜けたりするとパソコンのメディアプレーヤー等が誤動作することがあります。その際はソフトを再立ち上げたり、OSの設定をやり直して下さい。

※本機からパソコンを操作することはできません。

・ COAX1~3・OPTICAL

同軸デジタルケーブルと光(TOS Link)ケーブルで接続されたCDプレーヤーやMD、DAT等の従来型デジタルオーディオ機器のソースを出力します。ディスプレイ上には各フォーマットのサンプリング周波数が表示されます。

※S/PDIF準拠の2チャンネルデジタル信号に対応します。本機にDVDレコーダー等のAV器機の信号を入力する時は2チャンネルPCM出力に設定して下さい。それ以外の信号(デジタルサラウンド等)は再生出来ません。

※本機ではサンプリング周波数32kHzには対応しておりませんので、DAT等で作成された一部ソースはご使用にならない場合があります。

5. その他の機能

・ PHASE

本体またはリモコンのフェイズボタン(PHASE)を押すと本体のフェイズインジケータが点灯し、出力音声信号の位相が反転します。もう一度押すとインジケータが消灯し、出力信号は正常の状態に戻ります。聴感上でお好みによりどちらかに設定して下さい。

◎リスニングルームの状態により家具や部屋の形状の影響を受けて、様々な反射音を一緒に聴いています。位相を換えてみる事でそのコンディションが変わるので、レイアウトを変更した時等にお試し下さい。

・ ASRC

本体またはリモコンのASRCボタンを押すと本体のASRCインジケータが点灯し、サンプリング周波数が192kHzにアップサンプリングされ、ディスプレイには「192」と表示されます。

◎ASRC（アシンクロナス・サンプリング・レート・コンバーター）はパソコンやCDプレーヤーから伝送されてきたクロックに影響されず、本機内のクロックで正確にアップサンプリングして高音質を得ようとする物です。192kHz対応のCDプレーヤーも、本機に入力される時は44.1kHzの状態なので、本機を通した音と聴き比べをお楽しみ頂けます

「故障？」と思われた時には

以下の内容を確認してみてください。改善しない場合は下記までお問合せ頂き、必要に応じて修理をご依頼下さい。

| 現象 | 確認 | 対策 |
|------------|---|--|
| 電源が入らない | 電源ケーブルが外れていないか ヒューズは切れていないか | ケーブルを挿し直して下さい ヒューズを交換して下さい |
| USBの音が飛ぶ | バックグラウンドでソフトが動作している ファイル作成時にバックグラウンドでソフトが動作していた | メディアプレーヤー以外のソフトを終了して下さい リッピングし直して下さい |
| USBが認識されない | PCと本機の接続にエラーが生じた | 本機の電源を入れ直して、プレーヤーソフトを再立ち上げして下さい |
| 音が出ない | 電源投入直後に再生した アナログ出力配線が外れている OSやメディアプレーヤーのボリュームが下がっている 各入力ケーブルが外れている | MUTEが解除されるまで約30秒お待ち下さい ケーブルを挿し直して下さい 適切なボリュームに調整して下さい ケーブルを挿し直して下さい |
| リモコンが動作しない | リモコンの電池が消耗している 操作位置が不適切 | 電池を交換して下さい 動作範囲は30度6m以内です |

ヒューズの交換について

ヒューズはACインレット内に装着されています。電源ケーブルを外し、右図の様にマイナスドライバーなどでヒューズボックスを引き出し、交換するヒューズを取り外して新しいヒューズを同様に取り付け、元のおりに取り付けて下さい。



製品内容や修理についてのお問合せ

TEL : 048-940-3852 FAX : 048-940-3853
e:mail : service@triode.co.jp

※お電話の場合は祝日を除く月曜日から金曜日の9時から17時の間で対応させて頂きます。

主な仕様

■アナログ出力部

出力レベル：2.2V±1dB(RCA)
ヘッドフォン出力：100mW 32Ω Φ6.3mm標準ジャック
周波数特性：20Hz～20kHz±0.3dB
S/N比：92dB
歪率：60dB以下
ダイナミックレンジ：100dB
チャンネルセパレーション：90dB (1kHz)
使用真空管：6922(=E88CC、6DJ8タイプ高信頼管)×2

■デジタル入力部

サンプリング周波数：44.1/48/88.2/96/176.4/192kHz
解像度：16～24ビット
同軸(RCA)入力 75Ω光(TOSLink)入力 各1系統：S/PDIF準拠
USB B端子：USB2.0 HighSpeed準拠
対応OS WindowsXP/Vista/7 MacOS-X(10.6.4以上)

■総合

電源：AC100V 50/60Hz
消費電力：30W
外形寸法：横幅345×奥行335×高さ85mm
重量：7kg

■付属品

電源コード×1 予備ヒューズ×2 リモコン×1 単四電池×2 ドライバー×1
USBケーブル×1 デバイスドライバディスク×1
取扱説明書(本誌)×1 保証書×1

※仕様は予告なく変更する事があります。

※トップカバー固定ネジにアースの為にキクワッシャーを使用しております。

※WindowsXP/WindowsVista/Windows7 はマイクロソフト社の、MAC OS X はアップルコンピューターの登録商標です。